TESCOM

家庭用

フードプロセッサー

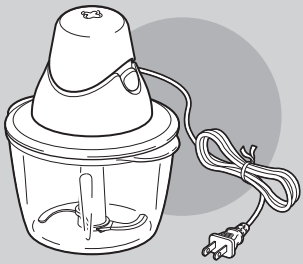
型番：TEC-A02PF

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



TEC-A02PF

もくじ



安全上のご注意……1～3
各部のなまえとはたらき……4～5



材料と調理例……6
使いかた……7～9



お手入れのしかた……10
収納のしかた……11



故障かな？と思ったら……12



仕様……12
アフターサービス……13
保証書……裏表紙



安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、人への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
●注意事項は次のように区分しています。

⚠警告
誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意
誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

図記号の例

記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。


（左図の場合は分解禁止）

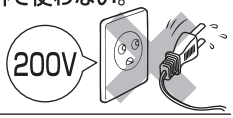
記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。


（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

禁止

交流 100V 以外で使わない。（日本国内専用）
発火する恐れがあります。



電源コードは下記のように扱わない。
- 無理に曲げない
- ねじらない
- 引っ張らない
- 重いものをのせない
- 熱いものに近付けない
- はさみ込まない
- 加工しない
- 束ねたまま使わない



火災・感電の恐れがあります。

必ず守る

電源プラグは根元まで確実に差し込む。
発煙・発火・感電の恐れがあります。

電源プラグにホコリが付着しないように、定期的に掃除をする。
火災・感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く

コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。
電源プラグが傷んで、感電・ショート・発火の恐れがあります。

異常・故障時には、ただちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜く。
- 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる
- 使用中、動いたり止まったりする
- 電源コードがねじれて戻らなくなった
- 電源コードの根元部分が変形・痛んでいる
- コンセントの差し込みがゆるい
- 本体が変形したり、異常に熱くなったりする
- 地震などの緊急時

火災・感電・けがの恐れがあります。



電源コードや電源プラグが破損している場合は、販売店またはお客様ご相談窓口に修理を依頼してください。

禁 止

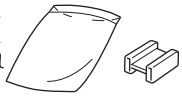
動作中にフタを開けない。

けがをする恐れがあります。



梱包材（ポリ袋・電源プラグのカバーなど）を、子どもの手の届く場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして、窒息や誤飲する恐れがあります。



補助を必要とする人（子どもを含む）は、単独でこの製品を使わない。

感電・けが・やけどの恐れがあります。

使用する際は、安全に責任を負える人の監督・指示のもとで使うようにしてください。

また、子どもが本製品で遊ばないように注意してください。



分解禁止

絶対に分解・修理・改造をしない。

火災・感電・けがの恐れがあります。
修理は販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。



水ぬれ禁止

本体を水につけない。本体に水をかけない。ぬれた手で使ったり、電源プラグの抜き差しをしない。

感電・製品が破損する恐れがあります。



⚠注意

必ず守る

必ず運転が停止していることを確認してから電源プラグを抜く。

けがをする恐れがあります。

カッター類を取り出してから、調理材料を取り出す。

けがをする恐れがあります。



合計 1 分間使ったら、15 分以上休ませる。

故障の恐れがあります。



かき氷やクラッシュアイス作りなど、氷を砕くときは、家庭用冷蔵庫で作った2.5cm角以下の氷を使用する。（市販の氷は使わない。）1 回に入れる氷の量は、ボトルの最大量の線を超えないようにし、間欠プッシュ（7 ページ参照）を繰り返す。

固いもの（氷なども含む）を入れたときは、カッターを破損する恐れがあります。

カッターを外したときに破損がないことを確認し、万が一破損が見つかった場合は、料理物を食べないでください。



電源プラグを抜く

使用後や部品の取り付け、取り外し、およびお手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。

感電・けがの恐れがあります。



安全上のご注意

禁 止

調理以外の目的では使わない。
本製品が破損する恐れがあります。

本製品は家庭用のため、業務用として使わない。
家庭内以外の厨房や、不特定多数の人が使う場所（店舗、オフィス、宿泊施設など）では使わないでください。

安全スイッチを直接指や棒などフタ以外のもので絶対に押さない。
けがをする恐れがあります。



みじん切りカッターまたは円板軸の先端に食材・水分が付着してる状態で使わない。
本製品が故障する恐れがあります。



カッターの刃の部分に直接手で触れない。
けがをする恐れがあります。



使用中に移動させない。不安定なところでは使わない。
けがをする恐れがあります。



下記のような場所では使わない。
- **不安定な場所**
- **湿気の多いところ**
- **火気の近く**
- **水や油のかかりやすいところ**
- **直射日光が長時間当たるところ**
- **カーペット・ビニール袋などの上**
- **人工大理石のテーブルなどの上**

火災・けが・本製品が破損する恐れがあります。

禁 止

40℃以上の材料はボトルに入れない。熱湯をボトルに直接かけない。
やけど・ガラス割れによるけが・故障の恐れがあります。



材料が多すぎたり、その他の原因で動作が止まったときは、そのままの状態で使わない。
本製品が破損する恐れがあります。



カッターが完全に停止するまでは、絶対にフタを開けない。
けがをする恐れがあります。



落とさない。ぶつけない。破損したら使わない。
発火・感電・けがをする恐れがあります。



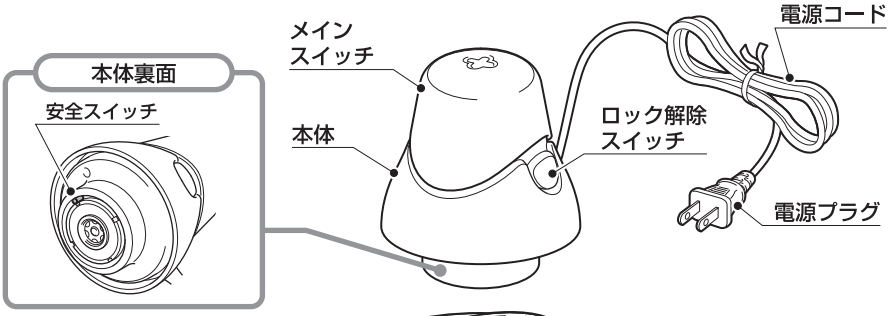
ボトルの最大量の線を超える量の材料を入れない。
本製品が故障する恐れがあります。

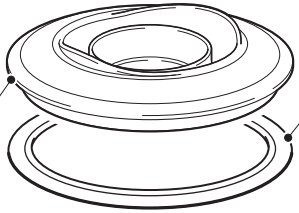




各部のなまえとはたらき

はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。
「＊」の付いた部品・付属品は、テスコム製品取扱店でご購入いただけます。
製品の型番と必要な部品名をご確認の上、ご注文ください。
（ホームページからのご購入については 13 ページ参照）
製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。



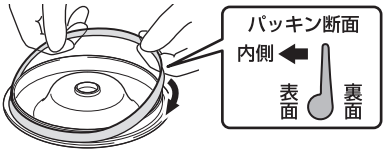


ボトルフタ＊
型番：WL0049
JAN：4975302015402

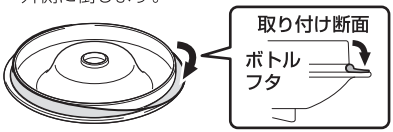
ボトルフタパッキン ＊
型番：500876
JAN：4975302019691
お手入れをするときは、ボトルフタパッキンを引っ張て外してください。

取り付けかた

❶ 図のように、ボトルフタパッキンの表面を内側にして取り付けます。



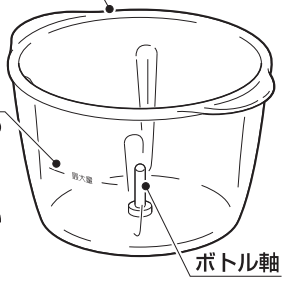
❷ 表面が上になるようにボトルフタパッキンを外側に倒します。



※取り付けかたを誤ると液漏れの原因となります。

ボトル＊
型番：WL0079
JAN：4975302015600
ガラス製

最大量
この線を超える量の材料を入れないでください。
おろし・とろろを、この線以上ためないでください。



ボトル底のねじは外さない。水漏れや故障の原因となります。

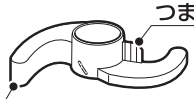
各部のなまえとはたらき

アタッチメント



みじん切りカッター*
型番：500752
JAN：4975302004949

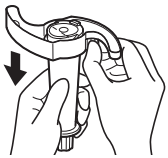
⚠ けがの恐れあり
刃に触れないよう、ご注意ください。



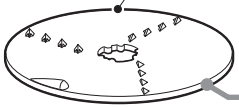
つまみ部

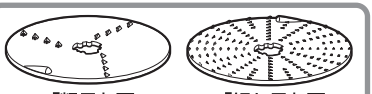
カッター保護カバー
けが防止のため、取り付けて収納します。
（11 ページ参照）

カッター保護カバーを外すときは下図のように、つまみ部を持って外します。



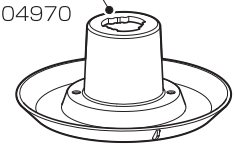
両面おろし刃*
型番：500754
JAN：4975302004963





「粗目」面　「細か目」面

バター&ホイップ*
型番：500755
JAN：4975302004970

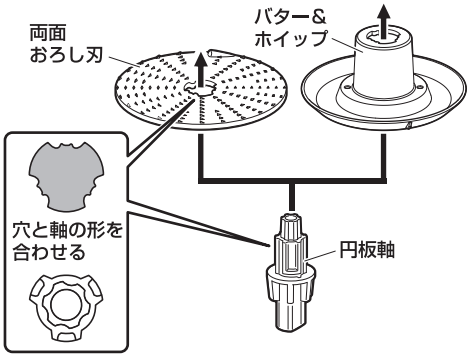




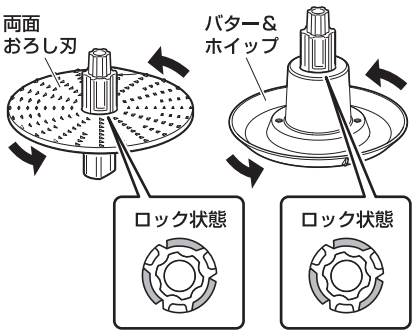
円板軸*
型番：500753
JAN：4975302004956
両面おろし刃・バター&ホイップを使うときに取り付けます。

取り付けかた

❶ おろし刃（使う面を上にする）/バター&ホイップの穴と円板軸の形を合わせて下まで差し込む。



❷ ロック状態になるまで、おろし刃/バター&ホイップを反時計回りに回す。





材料と調理例

表記の重さは、最少～最大の投入量のおおよその目安です。

みじん切りカッター使用（きざむ・混ぜる・砕く）

★氷（クラッシュアイス）
投入量目安：100 ～ 200g

- 家庭用冷蔵庫で作った2.5cm 角以下を使用する。（市販の氷は使わない。）



※様子を見ながら、数回間欠プッシュを繰り返します。

★肉（牛肉・豚肉・鶏肉）
投入量目安：100 ～ 300g

- 骨やすじを取り除き 2cm 角以下に切る。（鶏肉は皮も取り除いてください。）
- 肉の脂身が多いと、カッターの切れ味が落ちます。



※約 5 ～ 20 秒間連続プッシュします。

★たまねぎ
投入量目安：70 ～ 300g



- 皮をむいて 2cm 角以下に切る。

※みじん切りの様子を見ながら、5～15回程間欠プッシュを繰り返します。

★キャベツ
投入量目安：70 ～ 150g



- 芯を取り除き 2cm 角以下に切る。

※みじん切りの様子を見ながら、5 ～ 15 回程間欠プッシュを繰り返します。

★魚（白身魚・いわし・えび）
投入量目安：100 ～ 300g

- 骨・わた・皮・頭を取り除き 2cm 角以下に切る。



※約 30 ～ 50 秒間連続プッシュします。

★にんじん
投入量目安：70 ～ 300g

- 皮をむいて 2cm 角以下に切る。



※みじん切りの様子を見ながら、5 ～ 15 回程間欠プッシュを繰り返します。

★パン粉
投入量目安：食パン 8 枚切り 1/2 枚～3 枚

- 耳をとって 6 ～ 8 つにちぎる。（焼いたパン、冷凍や乾燥したパンは使わないでください。）

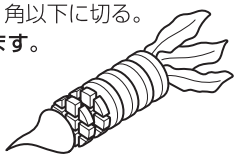


※約 10 ～ 30 秒間連続プッシュします。

おろし刃使用（鬼おろし・細かおろし）

★だいこん・長いも・にんじん
投入量目安：100g 以下

- 皮をむいて 2cm 角以下に切る。



※連続プッシュします。

バター&ホイップ（ホイップクリーム・バター作り）

★ホイップクリーム
生クリーム投入量目安：300ml
（乳脂肪分 35% 以上）

※様子を見ながら、約30秒間連続プッシュします。

★バター
生クリーム投入量目安：200ml
（乳脂肪分 47% 以上）

※様子を見ながら、約60秒間連続プッシュします。

使えない材料

40℃以上の材料／食材でないもの／小麦粉などの混ぜるとねばりの出る粉類／固いもの（干物・乾燥豆・干し椎茸などの乾物・冷凍食品・固いナッツ類など）／ねばりけの強いもの（山いも・つくねいも・やまといも・納豆など）

※バター＆ホイップはメレンゲ作りや共立てなど、卵の泡立てには使えません。また、乳脂肪分の低い生クリームは泡立ちません。

※たまねぎはうまくおろせません。



使いかた

初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、ご使用前に本体以外の部品を洗ってからお使いください。（10 ページ参照）

スイッチの押しかた

①ロック解除スイッチを押しながら、②メインスイッチを手のひらで押す。

※メインスイッチだけを強く押さないでください。
故障の原因となります。

※氷などの比較的固いものを加工するときに振動はより強く感じられます。メインスイッチを押すときに上から押さえつけるようにすると、ボトルの振動を軽減できます。



【連続プッシュ】
メインスイッチを押し続け、連続動作させることです。

【間欠プッシュ】
1 回 1 秒くらいで、メインスイッチの「押すーはなす」を繰り返し、間欠動作させることです。

調理のしかた

ご注意

- 合計 1 分間使ったら、15 分以上休ませる。
- 刃の部分に直接触れない。
- 材料が入ったままのボトルに、アタッチメントを取り付けない。

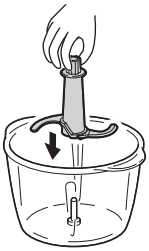


- みじん切りカッターが回らないときは、さいばしなどで材料を減らす。
  ※手を入れない。
- ボトルの内側に切れていない材料がはり付いてしまったときは、途中でヘラなどでかき落とす。
  ※必ず本体を外す前に電源プラグをコンセントから抜く。

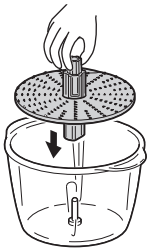
1 電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認する。

2 使用するアタッチメントを、ボトル軸に差し込む。

みじん切りカッター
図のように、軸の頭を持って差し込む。

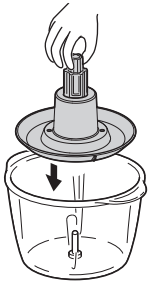


両面おろし刃
円板軸に取り付けてから（5 ページ参照）、軸の頭を持って差し込む。



- 構造上すりおろし切れない材料が粒になって残ります。気になる場合は取り除いてください。

バター&ホイップ
円板軸に取り付けてから（5 ページ参照）、軸の頭を持って差し込む。

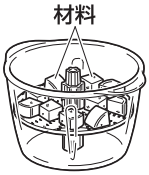


3 材料を入れる。（材料については 6 ページ参照）

みじん切りカッター
最大量：「最大量」の線まで



両面おろし刃
最大量：100 g
材料を、重ならないように刃の上に並べる。



バター&ホイップ
ホイップ目安量：300ml
バター目安量　：200ml



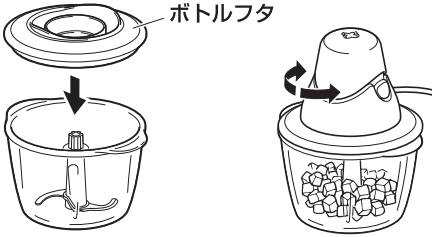
⚠ 注意

- かき氷やクラッシュアイス作りなど、氷を砕くときは、家庭用冷蔵庫で作った 2.5cm 角以下の氷を使用する。（市販の氷は使わない。）
- 1 回に入れる氷の量は、ボトルの最大量の線を超えないようにし、間欠プッシュを繰り返す。

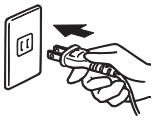
4 ボトルのフタをはめ、本体を載せて軽く左右に回してしっかりとはまる位置に取り付ける。

- 本体を回したときにボトルごと回れば、正しく取り付けられています。

※フタが浮かないように注意してください。

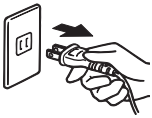


5 電源プラグをコンセントに差し込む。



6 スイッチを押して（7 ページ参照）調理する。

7 回転が完全に止まってから、電源プラグをコンセントから抜く。



8 本体・ボトルフタを外し、アタッチメントを取り出してから、調理物を取り出す。

※アタッチメントを取り出すときは、必ず軸の頭を持ってください。

※バター & ホイップ使用後、アタッチメントが取り出しにくいときは、先に調理物を取り出してください。

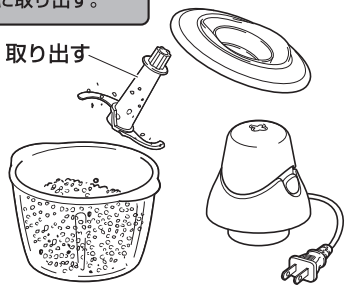
※ボトルとアタッチメントは、1 回使うごとにお手入れしてください。

⚠ 注意

氷などの比較的固いものを入れたときは、カッターを破損する恐れがあります。
カッターを外したときに破損がないことを確認し、万が一破損が見つかった場合は、調理物を食べないでください。

⚠ 注意

みじん切りカッターは、必ず先に取り出す。





お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。使用後は、できるだけ早く洗ってください。

本　体

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よくしぼってから汚れなどをふき取る。



アタッチメント

①ブラシなどに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよく洗い流す。

②水分をふき取り、十分に乾燥させる。

※軸内に入り込んだ食材は綿棒などを使いしっかり落としてください。

⚠ けがの恐れあり
刃に触れないよう、ご注意ください。



ボトル・ボトルフタ・ボトルフタパッキン

①スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよくすすぐ。

②水分をふき取り、十分に乾燥させる。



ご注意

- 本体は水につけたり、水をかけない。
- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・漂白剤・化学ぞうきんを使わない。



収納のしかた

アタッチメントをボトルに入れて収納できます。
- みじん切りカッターには必ずカッター保護カバーをかぶせてください。
- 必ずお手入れをして、しっかり乾燥させてから保管してください。

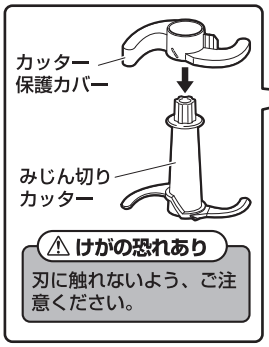
1 次の順序でボトルにアタッチメントを収納する。

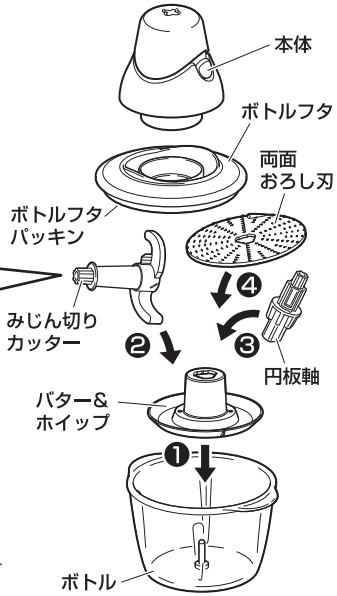
❶ バター&ホイップを入れる。

❷ カバーを付けたみじん切りカッターを入れる。

❸ 円板軸を入れる。

❹ 両面おろし刃を入れる。





2 ボトルフタパッキンを取り付けたボトルフタでフタをする。（4 ページ参照）

3 本体をのせる。

収納状態





故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
（13 ページ参照）

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
振動が大きい。	●材料の切りかたが大きすぎる。 ●材料が多すぎる。	●材料を小さく切りなおす。 ●材料を減らす。
刃が回らない。	●材料が多すぎる。 ●電源プラグが抜けている。 ●本体がしっかり取り付けられていない。	●材料を減らす。 ●電源プラグをコンセントに差し込む。 ●電源プラグをコンセントから抜き、組み立て直す。（7 ページ参照）
電源プラグが異常に熱い。	●コンセントの差し込みがゆるい。	●コンセントに原因がある場合があります。最寄りの電器店にご相談ください。
本体を振ると内部で音がする。		●安全装置が動く音で故障ではありません。そのままお使いください。
煙が出る。 その他の異常・故障がある。		●すぐに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。（13 ページ参照）



仕　様

品名	フードプロセッサー
型番	TEC-A02PF
電源	AC100V　50/60Hz
消費電力	320W
回転数	約 5000 回転 / 分（無負荷時）
定格時間	1 分（1 分動作後は 15 分休止）
外形寸法	幅約 184mm ×奥行約 159mm ×高さ約 216mm
質量	約 1.7kg（収納時）
調理最大量	300g（液体含む）
電源コード長さ	約 1.0m

製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。



アフターサービス

1. 保証書について――――― 保証期間はお買い上げ日より 1 年間です。

この取扱説明書には裏面に製品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入または販売証明書などの発行をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2. 修理を依頼されるとき

●保証期間中は製品に保証書または販売証明書などご購入日のわかるものを添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。
●保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

当社では、この製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後 6 年としております。万が一、何らかの理由で保有期間満了後に無料修理対象期間がある場合は、無料修理規定にそって対応いたします。

4. ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険ですのでおやめください。分解後は当社無料修理が受けられなくなります。

5. アフターサービスについてご不明な点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。
●ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。
●ご贈答品や譲渡品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口
〒 390-1242 長野県松本市和田 4217-1

受付時間：9 時～ 17 時
（土・日・祝日・当社休業日を除く）
FAX 0263-40-3840

●ホームページからのお問い合わせ
ホームページからのお問い合わせが便利です。
URL▶ https://www.tescom-japan.co.jp/support/

●修理についてのお問い合わせ
通話無料 0120-343-122

●その他のお問い合わせ
通話無料 0120-106-018

●部品・消耗品ご購入について
テスコム製品取扱店および下記QRからご購入いただけます。

テスコム電機株式会社　工場／長野県松本市和田4217-1

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。
廃棄の際は、お住まいの地域の条例などに従ってください。

愛情点検



●長年ご使用のフードプロセッサーの点検を！

こんな症状はありませんか	症状 ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ●こげ臭いにおいがする。 ●製品の一部に割れ・ゆるみなどがある。 ●その他、異常や故障がある。	▶ ご使用中止	事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検・修理をご相談ください。

購入者アンケート回答でプレゼントが当たる！

今後のサービス向上のため、右記のQRまたはURLからアンケートにご協力くださいませ。ご協力いただいた方の中から抽選で謝礼品をプレゼントいたします。

https://questant.jp/q/TEC-A02PF

〈無料修理規定〉

1. お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、製品と保証書または販売証明書などをご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご相談ください。本書記載内容に基づき無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   ① 使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
   ② お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   ③ 火災、地震、水害、落雷などの天災もしくは公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
   ④ 業務用としてや共有施設での使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ⑤ 電源コードやモーターの有寿命部品および、付属品や消耗品の自然摩耗、消耗、経年劣化などによる製品の不具合。
   ⑥ お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。
   （例：電源コードの巻きつけなどによる断線、吸込口の破損・目詰まり、毛髪・ホコリの吸込み・侵入、動物毛の侵入および動物による損傷など）
   ⑦ 保証書の提示がない場合。
   ⑧ 保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. 通信販売やご贈答品・譲渡品などでお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。なお、譲渡品や転売品（新品購入を含む）などの場合、最初にご購入されたお客様の保証期間が適用されます。
5. 製品の状態やその他の事情により、修理に代えて製品交換で対応する場合がありますのでご了承ください。
6. 本書に基づき無料修理（製品交換を含む対応）を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
8. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

保　証　書

持込修理
※販売店にお持込みください。

型　番	TEC-A02PF	保証期間	お買い上げ年月日より **1 年間**	保証対象	本体 ※付属品・消耗品を除く

★お客様		★販売店	
ご芳名　　様		★お買い上げ年月日	年　月　日
ご住所（〒　　）		住所・店名 ※販売証明書などの場合は必ず貼り付けて保管してください。	
お電話		電話	

ご販売店様へ　★欄は必ず記入してお渡しください。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理（無料交換）をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。

テスコム電機株式会社　www.tescom-japan.co.jp/
工場／長野県松本市和田4217ー1　TEL 0120-106-018

お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

●保証書は大切に保管してください。
●製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。